

校長室だより

海南小学校

今年、桜の開花が例年より遅く、徳島県の満開発表は4月6日となりました。おかげで、入学式には桜の花を見ることができそうです。海南小学校には正門から入った所にさくらの古木が2本と、運動場の東側のフェンス沿いに株立ちの若木が4本あります。古木はソメイヨシノですが、若木は花びらの様子や色が少し違うようです。さて、令和6年度がいよいよ始まりました。本年度もどうぞよろしく願いいたします。



正門 (R6.4.5)



校舎から (R6.4.5)



運動場から (R6.4.5)

学校のウェルビーイングを目指して

今年度の本校が目指す方向は、『学校のウェルビーイング「幸せ」』です。ウェルビーイングとは、いろいろな面で良い状態にあることをいい、持続的な幸福と言えます。まずは、子供にとって幸せな学校づくりを進めたいと考えています。子供が幸せな姿（ウェルビーイング）を見せるようになると教職員や保護者の方々や地域社会も幸せになります。学校に関わるすべてのみなさんの幸せにつながるような学校を目指したいと思います。

子供にとっての「幸せ」な学校

- (1) 自己実現ができる満足感
- (2) みんなに支えられている安心感
- (3) 学ぶことの楽しさを味わえる充実感



校訓と知・徳・体の調和のとれた子供の育成について

本校の校訓は「誠実 親和 忍耐」ですが、子供たちにとっては少し難しい言葉に感じるかもしれません。そこで、校訓を知・徳・体として子供たちにも端的で分かりやすい言葉で示すことにしました。

誠実(知)⇒「かしこい子」 親和(徳)⇒「やさしい子」 忍耐(体)⇒「元気な子」

始業式で、一年間を通してこのような子供に育てて欲しいと話しました。先生たちも一生懸命がんばるので、みなさん一人一人もがんばろうと呼びかけました。

さらに、昨年からの重点指導として「あいさつと掃除が進んでできる子」になろうと話しました。

裏面に一年間の大まかなプランとして海南小学校グランドデザインを載せました。本校が進めたい方向性や目標ですのでぜひご覧ください。

(裏面をどうぞ⇒)